

## 令和4年竹田市教育委員会第7回定例会 会議録

- 1 開催日時 令和4年7月5日（火）午後3時から
- 2 開催場所 竹田市役所庁議室
- 3 出席委員  
教育長 志賀 哲哉  
1 番委員 甲高 幸一  
2 番委員 佐藤 恵  
3 番委員 吉野 聖子  
4 番委員（教育長職務代理者） 賀籠六尚樹
- 4 欠席委員 なし
- 5 本定例会に説明のため出席した者の職・氏名  
教育総務課長 野仲 芳尊  
学校教育課長 渡邊 早苗  
生涯学習課長 工藤 直樹  
まちづくり文化財課長 古田 卓  
歴史文化館長 佐藤 晃洋  
竹田中央学校給食共同調理場長 松田 好恵  
事務局員 教育総務課参事 大塚 聡子
- 6 議事日程  
(1) 会議録の承認 第6回定例会会議録  
(2) 教育長報告  
(3) 審議事項  
議題第31号 竹田市立中学校「制服のあり方」に関する基本的方針について  
(4) 報告事項  
報告第4号 令和4年度竹田市教育費予算（6月補正）について  
(5) 審査事項  
(6) 協議事項  
(7) 連絡事項  
(1) 7月幼・小・中行事予定表  
(2) 7月教育委員会関係日程（予定）  
(3) 今後の主な予定  
(8) その他 各課から  
(9) 教育委員からの提案・意見
- 7 議事次第 別紙のとおり

[開会時刻：午後3時]

- 野仲教育総務課長 委員の出席状況の報告をいたします。教育長及び委員4名出席、傍聴者が1名いらっしやいます。地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条の規定に基づき、本委員会が成立していることを報告いたします。
- 志賀教育長 皆さん、こんにちは。ご多用の中、お集まりいただきましてありがとうございます。最近、いいニュースがありましたのでお知らせ致します。先ほど、彫刻家の渡辺長男さん、朝倉文男の実兄の方、彫刻家です。広瀬中佐や田能村竹田の像など竹田市内あちこちあります。作品をご家族が寄贈して下さるということです。OPAMに、という話もあるんですけども、竹田市を訪れてここしかない、託すなら竹田しかない、という話でした。それから二つ目です。豊岡小学校が、大分県交通安全子供児童自転車大会で優勝したということで、かけがえのない成功体験を得ることができました。豊小児童、それから竹田市の児童の自信と誇りになるに違いないと思っています。大きなニュースになっている三つ目は、竹田市植木出身の菊池真琴さんが、東洋太平洋女子バンタム級のチャンピオンになったということです。後輩たちは、後に続いて欲しいと思うところです。それでは、ただいまから第7回定例会を開会します。第6回定例会の会議録はすでにお配りしていますが、質疑修正等はありませんか。賀籠六委員お願いします。
- 賀籠六委員 8ページ交流事業を交流授業に修正をお願いします。
- 志賀教育長 はい、それでは訂正をお願いします。他にありませんか。それでは、会議録承認願えますか。
- 委員 (「はい。」の声。)
- 志賀教育長 では、会議録に署名をお願いします。
- <署名>
- 志賀教育長 次に、教育長報告をお願いします。教育総務課長。
- 野仲教育総務課長 はい。前回の教育委員会第6回定例会以降、教育長が出席しました会議・諸行事等について報告いたします。6月6日、教育委員会第6回定例会、終了後、市長から佐藤恵委員への辞令交付式。夕刻、城原小保護者を対象にした学校統合にかかる説明会。7日から8日にかけて、中体連球技剣道大会。9日、南部小の第56回ほたるおくり。10日、議会本会議の一般質問、及び教頭会議。13日、議会本会議、2日目の一般質問。14日、同じく3日目の一般質問、及び都野中の統合にかかる都野中・都野小・未就学児保護者合同説明会。15日、第4回校長・所長会議、及び「第30回ナイター陸上ドリームゲームス in 萩」にかかる第1回実行委員会。16日、議会本会議、及び城原地区自治会長会での、城原小統合にかかる説明会。17日、分館長会議、及び久住中の学校公開。20日、竹田市人権啓発推進協議会総会。21日、中体連陸上競技大会。22日、議会の社会文教常任委員会、及び岡城跡調査整備委員会の現地視察。23日、岡城跡調査整備委員会、第1回竹田市放課後子ども教室コーディネーター会議、及

び竹田中での久住中との交流授業。24日、議会本会議、定例会閉会、及び竹田中・久住中の交流授業。27日、幼保小架け橋プログラム・カリキュラム開発会議、及び竹田中・久住中の交流授業。28日、第2回の中学校「制服のあり方」検討委員会、及び竹田中・久住中の交流授業。29日、定例課長会議、第1回社会教育委員会・公民館運営審議会、及び第37回子ども祭りin直入実行委員会。30日、竹田市交通安全対策協議会、文化財保存活用地域計画協議会、及び都野中学校の第1回統合検討委員会。7月1日、第1回竹田市地域学校協働活動運営委員会。2日、文化部活動改革推進モデル事業として第1回合同部活。本日5日、第5回校長・所長会議、竹田中・久住中の交流授業、そして教育委員会第7回定例会。以上です。

志賀教育長

教育長報告に対する質疑等ありませんか。はい。甲高委員。

甲高委員

6月6日から何回かにわたって都野小・都野中・城原小と、今後のあり方について検討会、また都野中では検討委員会の方が進んでいるふうにあります。質問などありましたら内容を教えていただきたいと思います。

志賀教育長

教育総務課長。

野仲教育総務課長

まず、都野中・都野小・未就学児保護者の合同説明会について報告します。対象となる世帯が全部で56世帯ありますが、そのうちの31世帯・34名の保護者が、この日、出席をいただいております。これはPTAの主催でありましたが、PTA会長の進行で、一人ひとりマイクを回してご意見をいただいております。そのご意見を、PTAがまとめてくださっていますが、その資料の集計結果によりますと、31世帯中の賛成が24世帯、反対が2世帯、久住・都野・直入の3校の統合が良かったというところが2世帯、どちらでもないが2世帯、また皆の意見を聞きたいから来ましたという方が1世帯というような状況でありました。出席していただいた皆さんの中の意見としては、賛成が77%、反対が6%などというような結果になっております。そうしたことも受けまして、6月30日に、第1回の都野中学校統合検討委員会の立ち上げをいたしております。この日は、統合検討委員会の会則と構成委員の議事を審議いただきまして、それぞれ決定をいただいているところでございます。加えまして、その委員会の役員が選出・承認されております。その委員会の会則で、必要に応じて専門部会を置くことができると規定がありますので、今後、統合にかかる検討をしていきたいと思います。通学方法等の検討専門部会の立ち上げも決定をし、検討を進めていくこととしております。後ほど報告もいたしますが、7月12日に専門部会の開催を予定しているところでございます。

志賀教育長

はい。甲高委員。

甲高委員

はい。ありがとうございます。統合検討委員会が発足したばかりということで、今後、いろいろな話が出てくることかと思いますが、議会でも質問をいただいておりますので、しっかりと丁寧に対応していただいて、また報告をいただきたいと思います。よろしく申し上げます。

志賀教育長

はい。他に質疑ありませんか。佐藤委員。

佐藤委員	6月23、24、27、28と、竹田中と久住中の交流授業が行われているようなのですが、この交流授業というのは全校一斉に行われているのか、どういうふうな交流をされているのかというのを、少し詳しくお話を伺えればと思います。
志賀教育長	学校教育課長。
渡邊学校教育課長	はい。お答えします。久住中学校と竹田中学校の交流授業は、1学期の間に8日間、計画されていまして。学年ごとに竹田中に行って一緒に授業をしました。内容は、この時期ですので、二つに分けた片方のクラスが体育の水泳の授業をして、その間、もう一つのクラスは、人間関係づくり、仲間づくりの授業をしておりました。第1回目を、私も観に行きました。3年生の初日でしたが、和気あいあいと、人間関係づくりプログラムをやっていたクラス、そしてもう一つの学級は水泳の授業でしたが、3年ぶりの水泳ということで、教師も複数人が指導につき複数体制で、つまり、竹田中学校、久住中学校、両校の体育の教員がしっかりとサポートしながら、両校の生徒の水泳指導をしておりました。大変元氣よく楽しそうに授業を受けている様子が伝わってまいりました。まだ、7月も交流授業が残っていますので、1年生と2年生の授業もぜひ見ておきたいと思っております。また、各学年3回予定ですが、2年生だけ行事の都合で2回ということで、1回目が終わって学校に帰ってきた久住中の2年生が、教師に向かって、「何で2年生だけ2回なんですかと、とっても楽しかったのに」と言ってくれたことが私まで伝わってきております。心配しなくても2学期もまた交流授業、機会を設けてやっていくのでということをお伝えしております。
志賀教育長	よろしいでしょうか。他にございませんか。吉野委員。
吉野委員	6月27日の幼保小かけ橋プログラムカリキュラム開発会議について、どのような方が参加されて、内容はどのようなであったかを簡単に教えていただきたいと思っております。
志賀教育長	学校教育課長。
渡邊学校教育課長	はい。まずこの幼保小かけ橋プログラムですが、文部科学省が推進する調査研究事業で、全国19の自治体が、事業計画を提出し、審議会による審査により採択が決まったものであります。その19の中に竹田市も入って、大分県で唯一、この研究ができるということになりました。5歳児と小学校1年生の2年間を架け橋期として一体的にとらえて、カリキュラムを開発検証していきます。昨年度1年間、幼児教育施設派遣研修に派遣された小学校の教諭が、幼児教育と小学校教育をつなぐ架け橋となって、療育機関や県等と連携を図りながら推進して参ります。大分子ども病院の作業療法士であったり、大分大学の教授、それから県の教育委員会の幼児教育センターの指導主事、スーパーバイザー、南部幼稚園の園長、教諭等々、一堂に会して、第1回目を実施することができました。3年間の計画で、調査研究、そして検証をして参ります。以上です。
志賀教育長	よろしいでしょうか。他にありませんか。それでは、次に移ります。本日の審議事項は1件です。議題第31号竹田市立中学校制服のあり方に関する基本方針についてです。学校教育課長説明をお願いします。

では議題第31号竹田市立中学校制服のあり方に関する基本方針についてです。提案理由は、4ページにございますが、この案は、保護者の負担低減、登下校含め夏季時期等の過ごしやすさ、性的マイノリティの方々への配慮などの、現在の制服の課題を解消するために、竹田市立中学校制服のあり方に関する基本方針を定めるものでございます。案として出させていただきます。竹田市内の中学校では、永年学校ごとに決められた標準服、以下制服として、男子は詰襟の学生服、女子はセーラー服を着用して参りました。生徒や保護者、また地域住民に学校のシンボルの一つとして親しまれ、それが愛校心や、連帯感の醸成に役立って参りました。しかしながら、現在の制服は、保護者の負担、登下校含め夏季時期の過ごしやすさ、性的マイノリティの生徒への配慮や、ジェンダーの平等の視点から、課題があると考えられています。令和4年度から、本年度から、学識経験者、保護者代表等を委員とした、竹田市立中学校制服のあり方検討委員会を設置して、諸課題の解決に向けて検討を行って参りました。5月18日に第1回、そして7月に第2回を持ち、基本方針の提言となる中間報告を受けたところでございます。竹田市教育委員会では、この報告書や児童生徒保護者対象のアンケートを踏まえ、この度、竹田市立中学校制服のあり方に関する基本方針を策定しました。今後、この基本方針をもとに、保護者の経済的負担の軽減、多様性の配慮、機能性の向上等を勘案して、中学校6校統一仕様の制服の導入に向けて準備を進めるとともに、リユースを初め、環境負荷軽減に繋がる取り組みも検討して参ります。さらに、標準服そのもののあり方について、他都市の事例を研究し、生徒保護者の意見も伺いながら議論を深めていくところでございます。3ページをご覧ください。新制服の導入について。導入に際しては、児童生徒及び保護者の意見を十分に取り入れられる時間と場が必要であると考えます。また制服取扱店の準備期間の確保のための配慮も必要であると考えます。以上のことから、新標準服の導入時期は令和6年4月を目標とします。2導入における配慮について。上記諸課題並びに児童生徒保護者の要望にできる限り対応するために、下記のことにも配慮しながら新しい制服の導入選定をしていきます。まず機能的配慮です。そこに書かれた通りです。次に生徒への配慮でございます。そして経済的な配慮です。現行の制服に愛着を持つ生徒へ配慮するとともに、個人的な制服の譲り受けを考慮して、移行期間を導入初年度から3年間とし、新1年生においても、新旧標準服は混在する期間と考えます。導入4年後の入学の1年生から全員新標準服として、導入後6年目から全学年の生徒が新標準服となるようにします。シャツ等については学校マークなど刺繍等を不要にし、どのメーカー、制服でも着用可にするなど、安価で購入できる方法を今後検討していきます。市全域での制服リユースの仕組みを検討していきます。その他の配慮についてもあげております。別添で資料をお付けしましたが、ご覧になっていただけましたでしょうか。本日配布でしょうか。すいません。今述べたようなことが8ページまで書かれてあって、9ページから制服に関するアンケート調査の結果について、載せてございます。5月から6月20日まで市内中学校生徒全員、そして小学4,5,6年の児童、また、市内全小中学校の保護者に、回答をもらったものでございます。集約をしましたものを、10ページをご覧ください。活字が、読みにくく大変失礼しました。後程差し替えたいと思います。②ですが、見直す必要があるかという問いに、青が必要がある、赤がどちらかといえれば必要がある。ということで青と赤が、肯定的な意見として、児童生徒、保護者についても、見

直す必要があるととらえていることが、②の円グラフからわかります。③です。統一した制服を作ることにについて、これも青と赤が統一したものをというような意見でございます。青が統一したものを、どちらかといえばというのが赤でございます。それで、第2回のこのアンケートを受けて、第2回の検討委員会の中でも、これを受けて、中間報告として、基本の方針を作って行く次第です。④をご覧ください。制服を見直すとしたらどのような制服に見直した方が良いと思いますか、該当するもの3つで、少し見にくいんで申し訳ありません。数の多かったものを言います。一番多かったのは洗濯のしやすさ、二番目のものは機能性、その次が価格です。保護者の方の四番目、半数近くあったご意見ですけど、多様な性への理解、これが一番上の段になりますが、多様な性への理解についても、保護者の方々は、かなり勉強されてるなというふうに、こちらは捉えました。洗濯、機能性、価格、それにプラスして、多様な性への理解が必要だというふうに答えていただきました。12ページからは、児童生徒、そして保護者の意見をすべて載せています。そのまま載せていますので、お時間がある時ご覧になっていただければと思います。13ページご覧になってください。中学生の意見です。いろいろな意見があります。もちろん、今のままでいいという子供、生徒もいますし、それから下の方、下から5番目、女子の制服のズボンを選択できるようにするのは、親の理解が必要なので難しいと思います。こんなふう考えてる生徒もいるんだなというふうにとらえました。でも、動きづらかったり寒かったり、座る時邪魔で勉強に集中できなかつたりするので、ズボンにして欲しいです。ということです。それから、下から2番目の方、学校で過ごしていて女子のスカートじゃなくてズボンが履きたいというのを一番多く聞くので、そこを一番改善して欲しいです。あと、服の薄さとかの種類が多かったら便利だろうなと感じました。そのルールが変わるころには、もう僕は義務教育を抜けているかもしれないけど、これからの後輩のために改善をお願いします。というふうに書いていただいています。一人一人の意見をしっかりと検討しながら、また今後続いていく検討委員会で、丁寧に話し合っていきたいと思います。3ページをご覧ください。添付資料の3ページに、今後の検討委員会のスケジュールを入れております。今日、皆様に基本方針を認めていただければ案が取れますので、この後、7月の中旬から業者説明会が入り、プレゼン等が入って、打ち合わせ、そしてデザイン投票も、保護者、児童生徒に加わってもらって決めていきたいというふうを考えております。よろしくお願ひいたします。以上です。

志賀教育長

質疑等ありませんか。ないようでしたら、議題第31を承認してよろしいですか。

委員

(「はい。」の声。)

志賀教育長

承認されました。報告事項に移ります。報告第4号令和4年度竹田市教育費予算6月補正についてです。最初に課ごとに説明をお願いして、全部の説明終わってから質疑を受けたいと思います。最初に野仲教育総務課長。

野仲教育総務課長

はい。報告第4号、令和4年度教育費予算の6月補正について、先般、6月24日に議会の議決を得ております。資料の2ページ、教育総務課にかかる概要でございます。久住中学校が来年度から竹田中学校に統合することに伴い、スクールバス3台を購入しますが、その経費が主なものとなります。まず、歳入で

ありますが、スクールバス購入費に国庫補助金として2分の1の額、1,125万円、新型コロナウイルス感染症対策地方創生臨時交付金で192万5千円。これは小・中学校のタブレット端末用器具にかかる補助金で、10分の10が交付されます。教育債では、スクールバス購入として過疎対策事業債1,370万円を充当します。次に歳出の教育委員会事務局費に、ただいま申し上げましたスクールバス3台購入にかかる諸費用、合わせて2,531万6千円。次に小学校管理諸費では、タブレット端末用器具のヘッドセット123万2千円、これはヘッドフォンとマイク一体式のもので、英語学習や音楽の授業等で使用します。それから、久住小学校の遊具新設に86万1千円、合計209万3千円。次に、中学校管理諸費ですが、同じくタブレット端末用ヘッドセット69万3千円。竹田中の防犯カメラ設置に19万8千円、久住中学校閉校に向けた準備補助金として130万円、閉校記念事業実行委員会に補助いたします。合計219万1千円。次に、スクールバス運行費として運行委託料115万5千円。これは、新年度、令和5年度から久住中統合に伴う3台のスクールバスが新たに追加されることから、運転手についても新たに最低でも3名確保する必要が生じます。また新年度即座に、新規の3ルートを稼働させるための諸準備に対する経費を含めまして、現在、スクールバスの運行業務を委託している地元の竹田タクシー協会と、委託料を増額して変更契約を結ぶものであります。幼稚園運営費では、当初予算で計上漏れの夜間警備委託料16万3千円、閉園した直入幼稚園の遊具撤去工事委託料33万円となっております。教育総務課関係は以上であります。

志賀教育長

次に、渡邊学校教育課長。

渡邊学校教育課長

はい。学校教育課に係る一般会計予算6月補正を説明します。3ページをご覧ください。まず、歳入ですが、幼保小の架け橋プログラム活用に国庫補助金として10分の10、文化部活動改革推進モデル事業に県補助金2分の1の額が補正されました。次に、歳出ですが、表の2段目、10款2項2目小学校教育振興諸費では、「ペッパーと子どもたちとの協働かつ探究的な学び創出事業」は、時代に適した新たな学習を実現するためソフトバンクグループが提供する人型ロボットペッパーを2機導入し、拠点2校を中心に市内17校で防災教育やプログラミング教育など、様々な学びを展開する予定です。先日、実際にプログラミングを作成してペッパーを動かす授業を見てきました。熱心に小学生がプログラミングに取り組んでいました。すでに他県での活用事例がありますので参考にし、協働的かつ探究的な学びを創出していきたいと考えます。4段目、10款3項2目フリースクール事業は不登校児童生徒が集う竹田市教育支援センターサフランの無線ランを充実させるものです。これまで簡易なものが一部の教室にしかなかったのですが、多様な児童生徒が学んでいますので、複数の教室に配備することによって、学校の授業配信を観ることも可能になります。文化部活動改革推進事業は、大分県教育庁文化課と連携した事業です。令和5年度から休日部活動の段階的地域移行にむけ、検討、準備していますが、今年度は文化部で試行していきます。1回目を、7月2日の土曜日を実施しましたが、初日から専門的な指導を受けることができ、楽しかったという感想を聞いております。竹田市の文化部は竹田中と竹田南部中に、吹奏楽部があるだけでございますが、他の4中学校の部活動未加入者の中で、楽器演奏してみたいという生徒が来て、一緒に練習した次第です。その日も一緒に参加をしましたが、大変良

い表情で子供たちが迎え入れてですね、その子たちも、早速、トランペットやフルートに挑戦していたところです。以上です。

志賀教育長

工藤生涯学習課長。

工藤生涯学習課長

はい。4ページをお開きください。5月の委員会時にご説明申し上げた要求内容により、6月議会で議決いただいております。歳入はございません。ちょっと修正をですね、大変申しわけありません。お願いいたします。5月の要求書の時は正しい形でできておったんですが、ちょっとまた前のやつが出ておりましたですね、ここの中段のところの4ページの中段10.6.1のところ、397竹田市総合運動公園管理費90万とあって、マイナス90万、県内一周書いてますけど、そここのところの、397総合運動公園運営管理費、これを抹消してください。そこの上の396保健体育総務諸費がこれになります。大変申し訳ございません。運動公園運営管理諸費を消していただいて、その396の保健体育総務諸費が下までかかります。そここの下の、406海洋センター運営管理費が、そここの上の、397総合運動公園運営管理費になります。大変申し訳ございません。5月の資料はそれで修正しておりますので、大変すいません。そういうことをお願いいたします。歳出でこれを説明申し上げます。歳出で10.5.13事業番号394あ祖母学舎運営管理費では浄化槽修繕費用823千円を増額要求しています。浄化槽の蓋及び枠、棧が経年劣化によってボロボロになっており、設置場所が駐車場として利用しており、車が落下しかねない危険な状態であり、緊急な取替が必要なための要求です。同じく事業番号393佐藤義美記念館運営管理費、佐藤義美記念館業務委託費で、管理人の人件費部分で計上漏れが判明したため、245千円を増額要求しています。次に、10.6.1事業番号396保健体育総務諸費の大分県スポーツ合宿誘致推進協議会負担金を75万円増額要求しております。この負担金は全国レベルで活躍するチームに県のスポーツ合宿推進協議会をとおして各チームに助成するもので、令和4年度当初予算では県が助成する上限を300万円として、市町村の負担金は2分の1の150万円を予算化しております。今回、全国レベルの大会で優勝した園田学園女子大学ソフトボール部と同8位以内の関西大学陸上部が来竹し、それぞれ市費で150万円と75万円をあわせた225万円が必要となり、既定額の150万円を差し引くと75万円を必要となるため、増額要求しております。次に県内一周駅伝補助金90万円については、大会が終了したため、全額を減額要求しております。次に10.6.2事業番号397総合運動公園運営管理費では、多目的広場LED化設計見直しによる、電気料の削減と必要な明るさに調光できるような設備整備のために206万2千円を増額要求しております。以上です。

志賀教育長

はい。古田まちづくり文化財課長。

古田まちづくり文化財課長

はい。では次のページ、まちづくり文化財課です。歳出の方から先にご覧いただければと思いますが、10.5.8文化財管理センター運営管理費は、3月から延期になりました別府大学との連携10周年の記念講演会に関する講師謝金等です。10.5.8おたまや公園維持管理費につきましては、男女多目的3ヶ所のトイレで各1、手洗いを自動水洗化するものでございます。それから、10.5.9岡城に関しましては、岡城跡の料金所、現在あるエアコンを空気清浄機を有するエ



エアコンに変更する備品購入費で15万9千円と、駐車場の浄化槽の蓋の改修工事費ということで、170万2千円計上しております。史跡岡城跡災害復旧工事につきましては、1月の日向灘地震で被害を受けた三の丸の石垣の復旧工事ということでございます。いずれも議案通り議決をしております。このうち、おたまや公園トイレの自動水洗化と、岡城跡料金所のエアコンにつきましては、歳入に入ります交付金を、10分の10で充当するというようになっております。歳入欄は、教育費の予算ではございませんけれども、総務費国庫支出金の新型コロナウイルス感染症対策対応地方創生臨時交付金、1億6800万程度の中から、相当分の財源を受け込むという流れとなっております。以上です。

志賀教育長 佐藤歴史文化課長。

佐藤歴史文化館長 はい。歴史文化館です。6ページをご覧ください。歳入については、ございません。歳出について、事業番号375「旧竹田荘管理費」の備品購入費です。旧竹田荘の消防点検において期限の過ぎた消火器があったため、新たに購入しなければならなくなりました。そのため、1万円を増額させていただきました。以上です。

志賀教育長 松田給食調理場長。

松田給食調理場長 はい。学校給食調理場でございます。7ページをご覧ください。今回の補正要求の一つ目は、コロナ禍における原油価格や物価高騰対応分として、学校給食費等の負担を軽減し、子育て世帯に対する支援を行うものであり、児童生徒さんにひと月当たり約200円分を7月から来年3月までの9か月分補助するものです。久住調理場分が346千円、中央調理場分が193万円を計上いたしております。もう一件の備品購入費の78万1千円については、久住調理場と中央調理場に、それぞれサーマルカメラと加湿空気清浄機を備えるものです。なお、給食賄材料費、備品購入費ともに「新型コロナウイルス感染症対策地方創生臨時交付金事業」を活用するものであり、要求通り議決をいただいております。以上でございます。

志賀教育長 では各課からの説明が終わりましたが、質疑等ありませんか。甲高委員。

甲高委員 はい。教育総務課の10.3.1スクールバス運行委託料について、この金額に関してはではないんですが、そのタクシー業界の知り合いがしまして、今運転手の確保、非常に難しいというような話を聞いています。今後、統合がもし進んでいった場合、非常に運転手の確保が難しくなるんじゃないかなというのと、そういうのも含めた増額ということも考えられると思うんですが、そういう対策って何かですね、そういうのも含めてやっていただきたい、運転手確保に向けてやっていただきたいと、お願いしたいと思います。

志賀教育長 要望ということで、よろしいですか。

甲高委員 はい。

志賀教育長 ありがとうございます。他にありませんか。ないようですので、報告第4号、

承認してよろしいですか。

委員 (「はい。」の声。)

志賀教育長 はい。承認されました。本日は協議事項ありませんので、連絡事項をお願いします。教育総務課長。

野仲教育総務課長 はい。連絡事項(1)、7月の幼稚園・小・中学校の行事予定表につきまして、資料の2ページをご覧ください。既に終わっている行事もございますが、7月1日、祖峰小4・5・6年生対象のいのちの教室。2日、竹田中のミュージックフェスタ、学級対抗の合唱コンクールです。4日、祖峰小3年生の湧水探検、都野中の防災訓練。5日、城原小での文化キャラバン合唱団「藍」の公演、竹田中の避難訓練、及び緑ヶ丘中2年生の一日農業体験。7日、南部幼稚園の七夕集会。8日、祖峰小の祖峰っ子フェスティバル、緑ヶ丘中のサマーコンサート、都野中の校内弁論大会、及び直入中でのスマホ・携帯安全教室、人権教室。12日、直入中2年生の歯科保健教室。14日、竹田中2年生及び久住中2・3年生の職場体験、及び直入中3年生の租税教室。15日、竹田中の情報モラル教室、久住中2・3年生の職場体験、及び竹田幼稚園の夕涼み会。20日、1学期終業式、21日から8月24日までが夏季休業、また7月21日から28日にかけて大分県中学校総合体育大会が大分市ほか県内各会場で開催されます。24日、大分市 iichiko グランシアタで行われます大分県吹奏楽コンクールに、竹田中と、資料に書き漏れておりますが、竹田南部中と2校が出場いたします。続きまして、資料3ページ、教育委員会関係の7月日程(予定)表です。1日、市職員の7月1日付け新入職員の辞令交付式、及び第1回竹田市地域学校協働活動運営委員会。2日、文化部活動改革推進モデル事業として第1回合同部活。本日5日、第5回校長・所長会議、竹田中・久住中の交流授業、そして第7回教育委員会定例会。6日、豊岡小のビブリオバトル、これは本の書評合戦で、自分のお勧め本のプレゼンテーションをして競うゲームです。同じく6日、第1回の学校給食運営審議会。7日、竹田中・久住中の交流授業。8日、第1回学校支援センター連絡協議会。9日、シェルパの会岡城清掃。11日、竹田中・久住中の交流授業、それから竹田高校から各部活動の九州大会出場報告を受けます。12日、竹田中・久住中の交流授業、及び都野中通学方法等検討専門部会。14日、竹田中・久住中の交流授業、及び菅生小の児童・未就学児保護者の合同説明会。17日、第35回久住高原クロスカントリー大会、及び第72回社会を明るくする運動竹田市民大会。21日、第2回部活動検討委員会。22日、要保護児童対策地域協議会代表者会議、この日から28日まで大分県中学校総合体育大会。23日、竹田高等学校同窓会総会。25日、学校新聞特派員派遣事業として、竹田南部中生徒3名が、8月1日に音楽姉妹都市の長野県中野市へ派遣されるのに先立って、市長を表敬訪問いたします。26日、竹田市戦没者追悼式。28日、文化財保護調査委員会、及び城原小学校統合にかかる城原地区説明会。29日、定例課長会議、第1回健康づくり推進協議会。資料1ページにお戻りをいただきまして、(3)の今後の主な予定です。教育委員会の第8回定例会は、8月4日(木)15時から、本庁議室での開催を予定しております。同じく第9回定例会は、9月5日(月)15時、同じくこの会場での開催を予定しております。連絡事項につきましては以上でございます。

志賀教育長	はい。質疑等ありませんか。では連絡事項についてよろしいでしょうか。
委員	(「はい。」の声。)
志賀教育長	それでは、各課からお願いしたいと思います。まず、教育総務課長。
野仲教育総務課長	はい。それでは先ほども甲高委員から質疑がございました。重複いたしますが、教育総務課から学校統合にかかる報告をいたします。先月、6月30日に、第1回都野中学校統合検討委員会が都野公民館において開催されました。会議では、委員会の会則及び構成委員が決定され、会長ほか役員が選出されました。また通学方法等を検討する専門部会を設置も決定され、具体的な検討をしていくこととなりました。それから、先ほど答弁が漏れましたが、城原小学校の関連としまして、先日、城原自治会長会で統合にかかる説明会を行いました。その際に、地区住民全体を対象として説明会を開催してほしいと、そういった要望が多く寄せられましたので、その後調整をしまして、7月28日に、地区民全体の説明会を開催するよう現在準備を進めているところでございます。教育総務課からは以上でございます。
志賀教育長	渡邊学校教育課長。
渡邊学校教育課長	はい。1点お願いします。先ほど佐藤教育委員の方から、久住中と竹田中の交流授業のことをとということでしたけれども、学校教育課としましては、久住中学校の1、2年生、そして久住小、白丹小の6年生、そして、その保護者にアンケートを実施をして、昨日締め切りで、提出をさせていただいております。児童生徒保護者の不安をしっかりと把握して、できるだけ早い時期に、不安を解消していけるように、教育委員会も、そして学校も配慮していきたいと考えたからです。この後、1学期末には、個人面談、つまり児童生徒は先生とゆっくりそのことについて話をする機会を持ちます。また、PTAもございますので、保護者の不安については、その時にも説明をさせていただければ、学校の方からですね、説明させていただければと思います。いろいろな不安も、交流授業ですべて解決できるわけではございませんので、その都度、丁寧に対応をしていきたいと考えます。以上です。
志賀教育長	工藤生涯学習課長。
工藤生涯学習課長	はい。昨日6月4日の夕方から、令和4年度大分合同新聞社旗争奪夕暮れナイターソフトボール中央大会竹田市代表決定戦が始まりました。竹田地域が2チーム、荻地域が2チーム、久住地域が2チーム、直入地域が1チームの合計7チームが、8月に豊後大野市で開催される中央大会への出場権2つを目指しての大会でございます。昨日6月4日、2試合を行い、本日も雨が気になりますが、1試合行う予定です。明日、代表2チームが決定する予定です。一つ宣伝でございます。7月20日から8月25日の夏休み期間中、瀧廉太郎記念館、佐藤義美記念館への無料入館券を7月の広報たけたの最終ページに印刷し、配布しております。郷土の偉人2人の業績について、市民の皆様にご存知いただくため、期間中、無料入館券を提示していただければ、何度でも入館できるようにしておりますので、どうぞご覧になっていただければというふうに

思っております。今後の行事でございます。7月17日（日）第35回久住高原クロスカントリー大会を開催します。800人の募集に対して、514人の応募をいただいております。8月6日（土）第30回ナイター陸上「2022 ドリーム・ゲームズINおぎ」を荻小学校運動場で行います。両大会とも3年ぶりの開催になります。健康チェックを行うなど感染症対策に努めながら実施いたします。以上です。

志賀教育長

はい。古田まちづくり文化財課長。

古田まちづくり文化財課長

はい。A3の資料をお配りさせていただいています。少しお時間いただければと思いますが、策定3年目になります文化財保存活用地域計画。この策定が大詰めになっておりますので、案のダイジェスト版をお配りさせていただきました。平成30年度の文化財保護法の改正を受けまして、文化財に対する考え方をより活用面にシフトさせた計画の策定ということでございます。制度的には国の財源を10分の10で受けて、計画を立てるということで、竹田市は大分県内では一番最初に着手しております。九州で今この計画を持っているのは、久留米と宗像と平戸の3市のみでございます。ごく簡単にですが、ご説明いたします。まず1ページ目、左下の緑っぽい枠の中の、「しかし」の下に記載しておりますように、人口減少等により、文化財の保存や、お祭り神楽が担い手、それから財源そのものも不足するということから、その右の黄色いところにあるように、未指定の文化財を含めて、その価値を市民と共有して保存管理を行うと、また、それをまちづくりに活用していくことで、市民と協働して、地域のにぎわいや、貴重な文化財の継承を考えるということでございます。その一方で、その下の小さい黒字で書いてありますが、文化庁などの補助を受けるのに、この計画があると有利になる・・・といいますが、ちょっと別の言い方をしますと、計画がないと受けられない補助が、これから増えてくるであろうということでございます。現在の指定文化財は、右上の表にありますように、229件プラス登録有形等の19件で、合計248でございます。計画ではこれ以外の未指定も含めた文化財の悉皆調査を行って、その下の記載のように、「関連文化財群」という概念を作りまして、文化財を体系的に整理する作業をしています。ここが、この計画の一番特徴でもあります。竹田市の歴史文化の特徴を、この緑、黄、赤、青、四つの体系に分けて、それぞれにストーリーを立てていくような形です。ご紹介しますと、「阿蘇、久住の大自然とともに生きる歴史文化」ということで、ここでは久住の大自然や、炭酸泉、温泉、といったものが要素として出てきます。次の「道がつなぐ歴史文化」の中では、竹田の城原の神楽や白熊等の元になった景行天皇の足跡についてや、竹田に眠る未知なる信仰として、これはキリシタンとか、そういったような要素。そして、石橋等の街道の歴史文化などについてです。それから3つ目が「岡藩の繁栄」ということで、中川氏の歩みや、田能村竹田、南画文化、それから竹田が生んだ偉人列伝ということで、先達がたくさんいますので、そういったところの整理。そして4つ目「祖母山に抱かれた奥豊後の歴史文化」ということで、祖峰の大蛇伝説や、今ユネスコエコパーク盛んにやっておりますがそういった内容、そして、名水と農業遺産などのものを整理するというような流れでございます。次ページに参ります。左側で、今の説明したそれぞれに対しまして、基本方針である「知る、守る、活かす」このスキームに則った課題と方針の整理をするということで内容を掲げております。3枚目に参りますと、さらにそれに対しまして、それを誰がどのような財源

で行うかなどの措置を検討する・・・という流れで計画を立てる、というのが全体の大筋でございます。他の細かい内容については、よろしければあらためてお読み取りいただきたいと思っております。先週の木曜日に最終の策定協議会を行いました。メンバーは3枚目の右下に書いてありますように、熊大の北野先生、別府大学の段上先生、大分大学の姫野由香先生。座長には、元歴史博物館の館長の渋谷さん、そして市内の方々などです。事務方には、教育長をトップとしまして、総務課や観光課、支所など課と連携を行って整理していくということでございます。教育長は一部始終ご存知ですけれども、なかなか厳しい指摘もいただいた会議でしたので、今後取り急ぎの修正が必要になりますが、今月末からは、パブリックコメントを実施して、8月中旬に文化庁に提出、12月の認定ということで進めて参りたいと思っております。最終的には、大体200ページぐらいの冊子ができる予定になっておりますので、またおしをさせていただければというふうに思っております。以上、計画策定のご報告をさせていただきました。

志賀教育長

佐藤歴史文化館長。

佐藤歴史文化館長

歴史文化館です。お手元に、7月3日にグランツで開催された瀧廉太郎顕彰コンサート「廉太郎が愛した音符」のパンフレットを配らせていただきました。松本先生と森田さんの対談等もありますので、ご覧ください。そして、最後のページの一番下にありますように、このコンサートに関連して、ピアノ奏者としての廉太郎を紹介したパネル展を7月10日まで、市民ギャラリーにおいて開催しております。併せて7月10日まで、特別展示室ちくでん館において、「没後100年 田近竹邨」展を開催しておりますので、こちらよろしくお願いたします。そして、7月15日から、ジャパンギャラリーとコラボした企画展「I am here Vol.2」を開催します。竹田を中心に活躍しているアーティストの作品を中心とした展覧会を準備しております。どうぞよろしくお願いたします。

志賀教育長

松田給食調理場長。

松田給食調理場長

一点行事のお知らせをさせていただきます。  
7月23日土曜日ですが、久住公民館において、久住地域の小学生を対象に、親子料理教室を開催する予定にしております。以上です。

志賀教育長

では図書館について野仲教育総務課長。

野仲教育総務課長

はい。図書館から、夏休み図書館まつりの件についてお知らせいたします。これまで、コロナ禍の影響で、昨年・一昨年と中止となっております行事であります。今年は密状態を避けるなど、感染対策に十分配慮しながら開催することといたしました。内容は、子ども達の、夏休みの思い出づくりとなるようなものとして、押し花ワークショップ、併せて、司書による押し花や自然の草花に関する本の読み聞かせを予定しております。期日は7月31日(日)、市内の小学生を対象に20名の募集を行い、午前・午後に分けて、10名ずつ実施することとしております。それから別件でございますが、委員の皆様のお手元に一枚、「マイナンバーカードを作りませんか」というチラシをお配りしております。現在、市を挙げて普及推進を行っているところですが、委員の皆様、ま

だマイナンバーカードをお持ちでない場合は是非作成をいただきたいと思いま  
すし、またご家族や周囲の皆様にもご案内をいただくなど、ご協力をお願い申  
し上げます。と申しますのも、これは国の方針でございますが、来年度から、  
このマイナンバーカードの各自治体での普及率が、普通交付税に反映されるこ  
とが検討されております。この国策の是非はともかくとしまして、財政状況の  
厳しい、竹田市のような小さな自治体にとりましては、まさに死活問題とも言  
える課題でありますので、是非とも趣旨をご理解のうえ、ご協力をいただけれ  
ばありがたく思います。どうぞよろしく願いいたします。私からは以上で  
す。

志賀教育長

それではご意見質問等ありませんか。では最後に教育委員の皆様からご意見、  
感想等があればお願いします。では甲高委員からお願いします。

甲高委員

はい。私から2点ほどお願いしたいと思えます。1点目が先日仕事の関係で交通  
安全会議に出させていただきます。その時に、交通課長から、大分県は非常  
に信号での一時停止が低い、全国的に見ても停止率が低いという話がありまし  
た。先日、車で走行中に、子どもが1回横断歩道で止まって右左を見て渡れば  
いいですけど、全く見らずに走り抜けていった子がいました。ちょっと距離は  
あったんですけど車が通っていました。普通、登下校時はですねスクールガー  
ドさんがいて、子どもたちを止めて、必ず見て渡るように言っていますが、こ  
れからプールとかで横断歩道を渡る機会も多いと思えますので、今一度注意を  
お願いしたいなということが一つです。それから先ほど渡邊課長から、文化部  
活動改革推進モデル事業で吹奏楽に参加してくれた方がいたという話があつた  
んですが、ここにもあるんですが大分県吹奏楽コンクールというのがあつてで  
すね、例えばその子が南部中学で部活動を真剣にしたいと、吹奏楽をしたいと  
なったときに、コンクールにも参加が可能になるのかなというのの一つです。  
竹田南部中学の子ではないけど、一緒に竹田南部中学の子として、コンクールの  
参加が可能になったりできるのかなということ聞いてみたいなど。これから  
先の課題になっていくとは思いますが。以上です。

志賀教育長

はい。後でお答えします。佐藤委員。

佐藤委員

はい。6月9日に第2回竹田市総合計画審議会に出席してきました。この会議  
では5月に行われた地域別のワークショップについてや、竹田市の人口動態に  
ついて、次期総合計画のレイアウトなどについて、説明を受けて意見交換を行  
いました。7月からは分野別に市民ワークショップが開催予定で、私は教育文化  
分野での参加になりますが、令和3年に生まれた子供が65人ということで、今  
後の学校のあり方というところが、重要な問題点になってくるのかなと思っ  
ております。また、地域で行われたワークショップでは、たくさんの意見が出た  
ということで、中学校や高校でも開催してみてもどうかという意見がでまし  
た。あと各課の課長からのお話があつたとき、意見を述べればよかったのですが、  
今後、久住中、竹田中の交流事業が、さらに2学期も行われるということで、  
だんだん行きづらくなる生徒さんが出てくるのではないかなあと心配をして  
いましたが、3者面談を行ったりその都度対応をしていくということだったので、  
今後とも対応をお願いしたいと思います。そして、ソフトボール大会が行  
われる、萩チームも出場しますが、久しぶりの自治会の人たち、若い人たちが

集まって、予選ですが大会に出るということで大変盛り上がっていて練習が一度行われました。我が家では親子で出場するので、ぜひ頑張ってもらいたいということと、2年ぶりにドリームゲームス in 荻も開催されます。30回という記念の大会になるそうなので、これは8月で暑い時期ではありますが、私も応援に行きたいと思っています。以上です。

志賀教育長

はい。吉野委員をお願いします。

吉野委員

感想が少しと質問が2点です。感想から行きます。小学校の授業公開を見てきました。久しぶりに開催されたことと思います。もともと参加される保護者が多い方だと思っていましたが、直入小学校ですが、その日もとてもたくさん保護者の方が見にいられていました。子供たちも、引き締まった顔で授業をしているのと、あとは、隙あらば外に出て中休みを遊ぶ、この暑いのに汗びっしょりで楽しそうな笑顔と、またプールがあった後には涼しそうな笑顔と、いろいろな表情が見られてとてもよかったです。先生方が休み時間になると子供が外に出ている間とかも、非常にその温度湿度などを気にされて、熱中症対策に随分注意されているんだなということを見て、大変なことだけど安全のために、気をつけてもらいたいなということを感じました。質問ですが、一つは、7月1日に地域学校協働活動運営委員会というのがあったと思うんですが、前回の時に質問してもらいましたが、学校運営評議員さんとかで、日頃から学校の活動に協力してくださっていて、思うところもたくさんある方が、地域の方が、もう少しその統合のことについて情報が欲しいということをおっしゃっていました。そういう方が集まるその機会の時に、本来とは違うところになるでしょうけど、その機会を利用してアナウンスがあったのかなということをお聞きしたいです。もう一つは、久住中学校は統合の話が進んでいると思いますが、バスの路線が幾つとか、何時どこに止まるとか、そういう具体的なところが案として提示される段階になっているのかなと思いますが、そこをそのモデルとして他の校区の人にも、久住の場合こういうバスの動き方だよということが示せたら、早い段階からヒントになるのかなと思うので、オープンできる時には、早めに教えていただけたらなと思います。その辺どうでしょうか。以上です。

志賀教育長

はい。では賀籠六委員をお願いします。

賀籠六委員

はい。先月、久住中学校の統合について、今後の予定やいろいろな困りごととかということでお話したんですけど、アンケートをとって対応していただいているということなので安心しました。それと中体連陸上競技大会を見に行きました。雨の中でしたが、新しくなった競技場で子供たちが一生懸命活躍してる姿を見ました。今までちょっとトラックが滑りやすかったりしてですね、走りにくいとかいう声もあったんですけど、トラックが新しくなったなか、雨の中でしたが大会記録が出たりしていたので、また、今後の県大会でも活躍をしていただきたいなと思いました。以上です。

志賀教育長

はい。それでは質問事項も幾つかありましたので、お答えできるところ、各課長からお願いします。学校教育課長。

渡邊学校教育課長

はい。ありがとうございます。まず甲高委員、信号で子供が飛び出してということで、こちら交通事故の案件については、一番心配になるところであります。本日も校長所長会議がありましたので、その一番最初の事項で、子供たちの安全については確認をしているところです。教職員の服務規律、子供たちの安心安全な学校生活のところ、夏休みに入る前の交通安全について、それから事故防止のところは、強調していておりますので、再度、こういうお声があったということで、学校には通知をしたいと思います。よろしくお願ひします。それから、文化部について、合同チームが吹奏楽コンクールに参加できるのかということですが、実はそこはまだ、県の吹奏楽連盟が許可をしていないところでございます。本年度は、一緒にコンクール参加はできませんが、11月1日瀧音楽祭については、竹田中と竹田南部中の合同チームに緑ヶ丘中と久住中の、その希望している生徒も参加できる予定であります。

そして、そのあとの和気藹音コンサートや、また人数が増えて一緒にプラザを借りてやってみたいとか、そういうような声も子供たちの方からも出ていますので、できるだけ合同で人前で発表する体験も一緒にさせていきたいと考えます。佐藤委員からご心配されました今後の交流事業で、行きづらくなっていくのではないかとというようなご心配、そういう子供も出てくるのでは、アンケートで対応をしているが、というようなご心配でしたが、この交流事業の際に竹田中学校はすべて公開にしております。また先日の7月2日土曜日のPTAについても、ミュージックフェスタありましたが、竹田中学校は学校公開としてますので、久住中の保護者のみならず、いろんな所から、ぜひ竹田中学校を見ていただけたらと思います。そして、改善した方がいいところがあれば、どうぞおっしゃっていただけたら、来年度、統合に向けて、全部がしっかりできると思いますので、ご意見いただければと思います。よろしくお願ひいたします。続きまして、吉野委員が見てくださった授業公開の様子は私も地域の方から、様子を聞きました。子供たちが頑張ってる様子を聞きました。熱中症対策については、どこの学校も、今一番神経すり減らしてやっているところでございます。国も県も、もう屋外ではマスクを外すように、2メートル以内で対話するようなことがなければ、登下校はマスクを外してということをやっていますので、そういう子供を見かけても、熱中症対策を優先しているということで、認めていただければと思います。教職員にも、まず率先して、教職員が外では外すように、ということ伝えてございます。私の方からはよろしいでしょうか。

志賀教育長

工藤課長。

工藤生涯学習課長

はい。佐藤委員のソフトボールの関係でございます。おそらく佐藤委員は恵良原ビクトリーに所属ということで、今日試合があれば明日決勝戦に、運良く1つシードですから、1試合で決勝に行けるということだと思います。ですから今日もおそらくできるかなと思ひながら、どうかなというところあります。ちなみに昨日桜町栄の方は、久住の都野の方に負けました。唯一荻が残った恵良原、明日もしくは今日できなければ次の日ということになると思います。ご健闘をお祈りしたいと思います。生涯学習課としては、感染対策をきちっと行いながら集いの機会を少しでも止めないような形で事業をこれからも実施したいと思ひておりますので、基本的にそういうことをお願いしたいと思ひております。吉野委員からの、地域学校協働運営委員会の内容についてでございますけど、



統合等については特別の意見はございませんでした。

吉野委員

よいですか。

志賀教育長

吉野委員

吉野委員

統合が進んでいくにつれて、この地域協働のあり方というのは変わってきて、役割は大きくなると思うんですけど、その協力のでき具合がまた大きく関わってくるので関心が高いところかなと思います。そういう意味でも、なにかこう。

工藤生涯学習課長

そのあたりは教育長と相談しながらですね、今のところ学校単位ということでそれぞれ選出をしていただいておりますので、それが統合となればその分幅が増えるけれど、地域としてはどこまで旧小学校区単位についてどう意見を反映していくかということもありますので、今はっきりした方向というものの検討はしておりませんが、そういったところも十分含めながらですね、今後とも運営していきたいと思っております。

志賀教育長

少し補足します。学校運営協議会と、今言われた学校地域協働活動本部という組織がありますが、学校運営協議会というのは熟議の場、要するに、学校教育活動、教育目標等を共有して、そして評価するところです。一方、学校地域協働本部というのは、子どもたちを地域で育むために地域が学校教育にどうやって力を貸すかということです。具体的に言うと、登下校の見守りをしたり、美化活動を一緒にしたり、地域人材の活用に協力するとか、それから、地域によっては事業所、企業が、学校教育に関わるとか、いろんな関わり方があります。統合とは直接関係がないことなので、今年の推進委員会では、そういう話はしなかったんですが、反省の中に、知りたかったという意見がありましたので、今回の挨拶の中でお話ししました。活動するということと、将来、統合になって、例えば、久住は統合になるわけですが、久住の推進委員の方をどうするかということです。他市の例ですが、7校が1校に統合した所があります。そこは、統合して1校になりましたけれども、旧中学校区に1名ずつ、つまり1校に、7名の推進委員を置くという措置をとったところもあります。そのような事例を研究しながら、今後は進めていく必要があると思っております。では教育総務課長。

野仲教育総務課長

吉野委員の二つ目の質問でございますが、ちょっと聞き漏らしまして申し訳ありません。これは、提案を進めている対象学校全体ということでしょうか、それとも久住中学校に限って、そういったスクールバス運行の案をオープンにしてほしいということでしょうか。

吉野委員

久住中学校のスクールバスの進捗状況について、例として、都野や直入に「久住の場合は、バスはこういう案でやっている」と教えていただけたら、直入だったらこうなるのかなとイメージが湧きやすいのではないかと思います。

野仲教育総務課長

はい。実を申しますと、久住中は統合が決まっておりますが、保護者の皆様に通学方法の詳細をお伝えする段階まで来ておりません。通学方法等検討専門部会は、もちろんできていますが、その会議を近々やって、実際に地図を広げて、

この子はここから乗るとか、コースなどの詳細は今から決めていこうという段階にあります。そういった事例を、他の、統合を提案している学校でも説明したらどうかというご提案ではありますが、実際、賛成の方もおりますし、学校存続の意見の方もいらっしゃいますので、こういった通学方法の提案をすると、却ってそれは統合ありきの話ではないかと、そういった強いご意見もいただいております。ですから、こちらでも慎重に提案をしなければいけない部分もございまして、ある程度の素案というものは、事務局で作ろうと思えばできますし、お示しもできるんですが、そういったデリケートな部分もございまして、どうしても保護者の方が検討の材料として必要であるということをおっしゃっていただければ、作っていききたいというふうには考えております。

志賀教育長

よろしいでしょうか。その他ありませんか。賀籠六委員。

賀籠六委員

交流授業を公開するということですが、その時間は何時から何時の間見られますよとかいうのが分かれば、教えていただきたいんですけど。

志賀教育長

授業公開であれば当然保護者にはお知らせしますが、教育委員の皆様にもということでしょうか。

賀籠六委員

教育委員も行ってもいいですか。保護者だけですか。

志賀教育長

はい、学校教育課長。

渡邊学校教育課長

はい。どうぞ、保護者の皆様にもご案内していますが、久住中、竹田中の保護者の参加ができますので、教育委員の皆様も、どうぞこの公開日にご都合が付けば足を運んでください。時間は1時45分から3時45分、午後の時間帯になっております。

志賀教育長

他にありませんか。また授業公開等については、期日等お知りになりたい方はお問い合わせください。他ありませんか。はい。ではないようですので、以上で定例会を閉会します。ありがとうございました。

[閉会時刻:午後4時25分]